

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

| | | | | |
|----------------|----------------|----------|-----|--------|
| ※受理番号 | 学 校 | 教 科 | 種 目 | 学 年 |
| 31-40 | 中学校 | 社会 | 地図 | 第1～3学年 |
| ※発行者の 番号・略称 | ※教科書の 記号・番号 | ※教 科 書 名 | | |
| 2 東書 | 地図701 | 新しい社会 地図 | | |

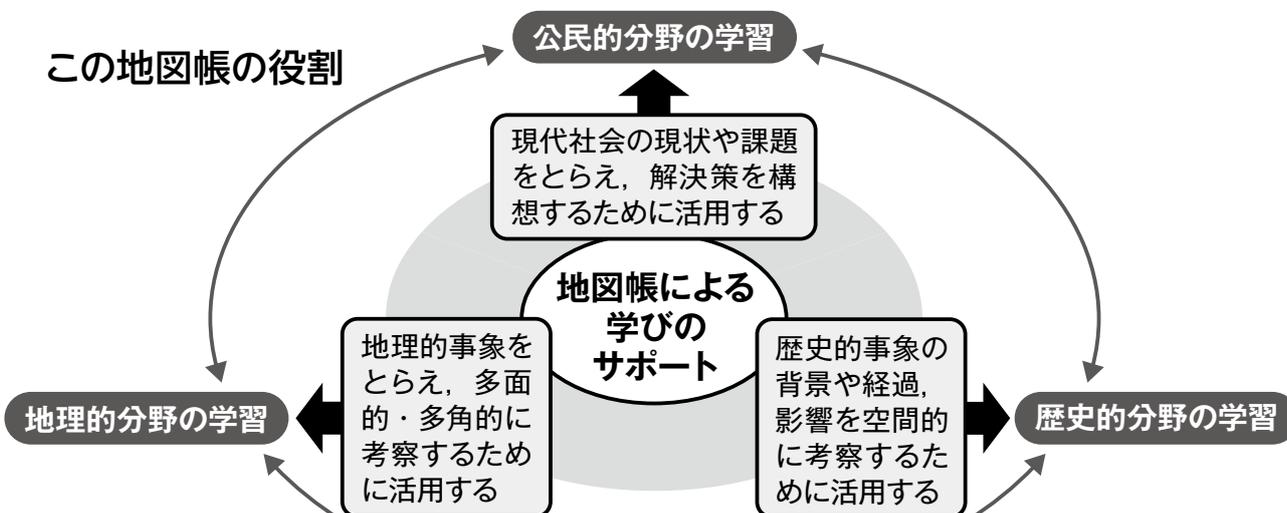
1. 編修の基本方針

**豊かな学びが
未来を拓く**

中学校社会科地図帳「新しい社会 地図」は、社会科教科書「新しい社会」での学びをサポートし、「今を問い、未来をともに拓く力」を育てます。

| | | |
|----------------------|----------------------------------|---|
| 目指す 中学生の姿 | 基礎的・基本的な知識・概念や 技能を身に付ける | 現代の日本や世界が直面する諸課題や、その解決に向けたプロセスを理解し、身に付ける |
| | 多面的・多角的な思考力、公正な判断力、 豊かな表現力を持つ | 諸課題を多面的・多角的に考察し、社会の在るべき姿や解決策を構想し、社会に発信できる |
| | 持続可能な社会の形成に参画する | 諸課題に関心を持ち、他者と協働しながら、自分にできることを実践できる |

この地図帳の役割



○社会科の3分野の学習で効果的に活用することで、教育基本法に定められた教育の目的である、「平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質」を育成するために、以下の点に留意しました。

- ①地理の学習…地理的分野の学習の流れに合わせて、教科書の内容を補完したり、教科書の資料との関連性を高めたりすることで、地理的事象をより深くとらえ、多面的・多角的な考察ができるようにしました。
- ②歴史の学習…歴史的分野で学習するさまざまな歴史的事象について、出来事の背景や経過、結果や影響を空間的にとらえるための資料を多数掲載することで、多面的・多角的な考察ができるようにしました。
- ③公民の学習…公民的分野で学習する現代社会の現状や、SDGsに代表される、現代社会の諸課題をとらえるための資料を多数掲載し、課題を解決するための方策を構想できるようにしました。

特色 1 SDGsなどの、現代社会の諸課題の理解を深められる地図帳

- ・国連のSDGs(持続可能な開発目標)に代表される、環境・資源・エネルギー問題、人口・貧困問題、紛争・難民問題といった、現代社会の諸課題について、豊富な資料を通して理解を深められます。
- ・巻末の「日本の周辺」の地図では、日本の東西南北端や、近隣諸国と領土をめぐる問題を抱えている地域を写真で示し、日本の排他的経済水域についても示すことで、日本の領域などについて理解を深められます。

特色 2 地理・歴史・公民の学習をサポートする地図帳

- ・社会科教科書との連携を密接に図り、教科書での学習内容を補完したり、より深めたりする資料を豊富に取り上げ、「教科書準拠資料集」としての役割を持たせました。
- ・地理的分野はもちろんのこと、歴史的分野、公民的分野の授業での活用度を高め、資料に「歴史・公民マーク」を付すことで、活用場面を明確化し、教科書の学習での活用度を高めました。

特色 3 見やすく読み取りやすい地図帳

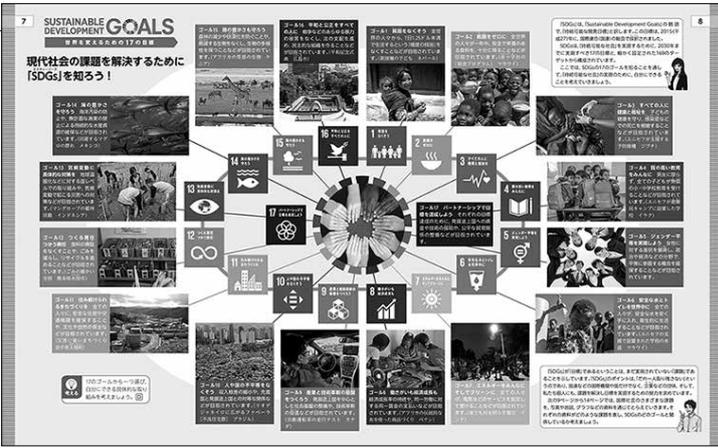
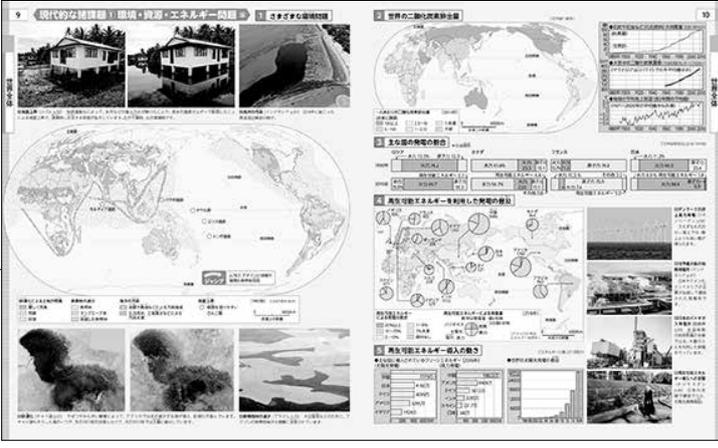
- ・一般図や資料に明るい色づかいを採用して地図上の文字の可読性を高めるとともに、色覚特性がある生徒にも、区別しやすく読み取りやすい配色にしました。
- ・ユニバーサルデザインフォント(UDフォント)を採用し、ゴシック系の字体を使用することで、細かい文字が読み取りづらい生徒にとっても、文字の視認性を向上させました。

特色 4 見たい資料が探しやすい地図帳

- ・世界の州、日本の地方ごとに「基本資料」を設け、土地利用や断面図、降水量など、教科書での概観の学習を補完する資料を共通で掲載し、「定番資料」を簡単に参照できます。
- ・テーマごとに資料を参照できる「資料さくいん」を設け、学習内容に応じて、必要な資料を簡単に探すことができます。

2. 対照表

○教育基本法第2条の各号に定められた教育の目標を実現するために、地図帳全体を通して、以下のような配慮をしています。

| 図書構成・内容 | 特に意を用いた点や特色 | 該当箇所 |
|---|---|--------------------------------------|
| <p>各部分の内容</p> <p>現代社会の課題を解決するためにSDGsを知ろう！ 現代社会の諸課題</p> |  <p>↑ p.7-8 現代社会の課題を解決するためにSDGsを知ろう！</p> <p>→ p.9-10 現代的な諸課題① 環境・資源・エネルギー問題</p> | <p>7-14ページ</p> |
| <p>世界全体の地図・資料</p> |  <p>・世界の地形や気候、世界各地の人々の生活や文化、産業についての主題図を豊富に掲載し、自分たちが生活する地球の現状を的確に捉え、尊重する態度を養えます(第1号)。</p> <p>・現代社会の諸課題の解決に向けて、日本や日本人が行っている取り組みを示した資料を取り上げることで、我が国が国際社会で果たしている役割を理解し、自分たちの社会への関わり方について意識を高められます(第3号、第5号)。</p> | <p>15-28ページ</p> <p>10, 12, 14ページ</p> |



⑤環境教育への支援 (パングラデシュ p.41) 小学校で環境に関する教育活動をする、青年海外協力隊の隊員。

↑p.12 写真⑤



⑨国連難民高等弁務官を務めた緒方貞子さん 1991(平成3)年から2000年まで、国連難民高等弁務官として世界各地で活動しました。

↑p.14 写真⑨

・世界の主な世界文化遺産の写真とともに、日本の世界遺産を示した地図と写真を掲載し、我が国が世界に誇れる伝統や文化を理解できます(第5号)。

22ページ

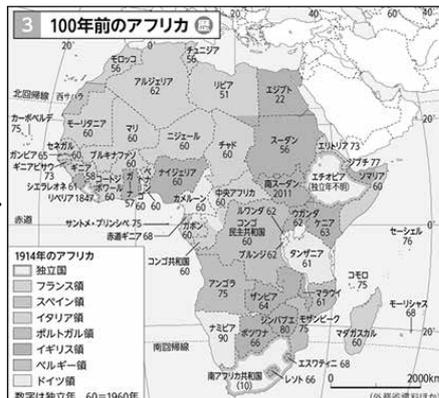
世界の各州の地図・資料

歴史・公民マーク



・世界の一般図では、国名や主要な都市名、自然地名などの基本的な情報を取り上げ、地域の特徴的な「注目したい記号」を示すことで、地域の特徴をとらえやすくしています(第1号)。
 ・地理的分野の教科書の図版との連携を図る一方で、歴史的分野、公民的分野の学習とも連携したページや資料を設けてマークを付し、社会的事象を多面的・多面的に考察できます(第2号)。

29-30, 33-35, 41-42, 45-46, 51-54ページなど
 39-40, 57, 63, 66, 71ページなど



↑地理の教科書の資料(左：地理p.91 資料⑤)を、地図帳でより詳しく学習できる例(p.63 資料⑥)



↑p.66 大西洋の交流とアメリカ大陸の文明(歴史の学習と連携したページ)

日本の各地方の地図・資料

歴史・公民マーク



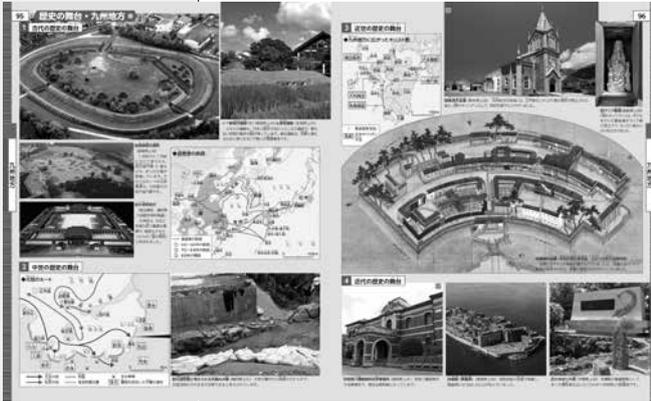
・日本の一般図は全ての都道府県名、市町村名や主要な自然地名を掲載しました。索引でも全市町村名を網羅し、全国の市町村の位置をもれなく探すことができます(第1号)。
 ・地理的分野の教科書の図版との連携を図り、歴史的分野、公民的分野の学習とも連携したページや資料を設けてマークを付し、社会的事象を多面的・多面的に考察できます(第2号)。
 ・日本の一般図に、歴史的分野で学習する事象の場所を「歴史の舞台」として示したり、東北地方のテーマ資料は「生活・文化」を切り口にした資料を掲載したりするなど、これまで育んできた歴史や文化が現在まで影響を与えていることが理解できます(第5号)。
 ・関東地方の部分に、東京オリンピック・パラリンピックを特集するページを設け、「平和の祭典」を通じた我が国の国際貢献について理解を深められます(第5号)。
 ・九州地方のテーマ資料は「環境」を切り口にした資料を掲載し、生徒に課題意識を持たせ、環境保全に配慮する態度を養えます(第4号)。

89-92, 97-102, 105-108ページなど
 94-96, 104, 111-112, 131-132ページなど

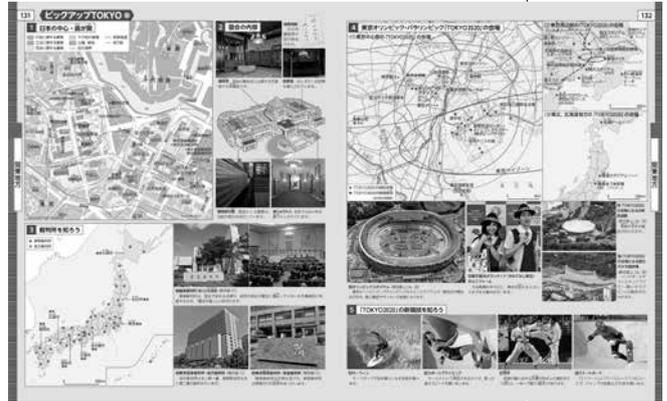
89-92, 97-102, 105-108, 134ページなど

132ページ

94ページ



↑ p.95-96 歴史の舞台・九州地方(歴史の学習と連携したページ)



↑ p.131-132 PICK UP TOKYO(東京オリンピック・パラリンピックの特集ページ：公民の学習と連携したページ)

| | | |
|-------------------|--|----------------------------------|
| <p>日本全体の地図・資料</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・日本で起こりやすい災害や過去の公害に関する資料を掲載し、災害にどのように備え、どのように向き合うべきかを考えることで、防災・安全の意識を高められます(第4号)。 ・日本の人口の状況を示した資料を豊富に掲載し、人口ピラミッドの読み取りや作成の技能を身に付ける「スキル・アップ」を設けることで、少子高齢化が進む日本の現状を理解し、対応について考えられます。 | <p>151-152ページ 153-154ページ</p> |
| <p>巻末資料</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・社会科の学習をする際に必要な、基本的な統計情報を豊富に掲載し、学習の助けになるようにしました(第1号)。 | <p>166-175ページ</p> |

各部分に共通する内容

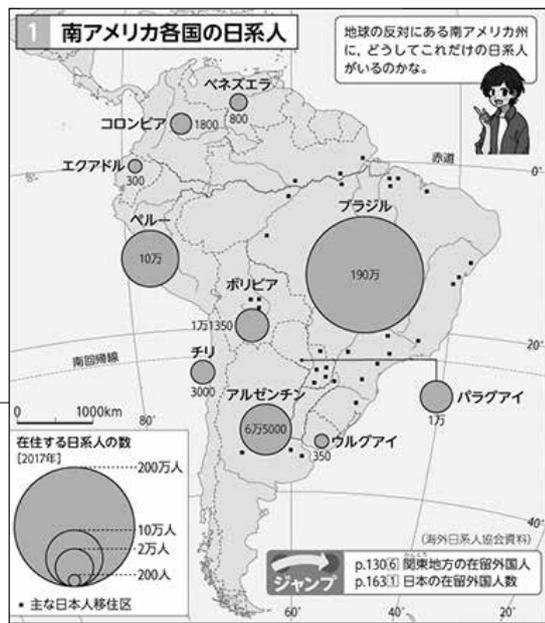
| | | | |
|--------------------------|---|--|---|
| <p>世界の各州・日本の各地方の基本資料</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・基本資料として、世界の各州、日本の各地方の概観に役立つ、地形や気候、土地利用などの主題図のページを設け、基礎的・基本的な知識を確実に習得できます(第1号)。 <p style="text-align: right;">→ p.63 アフリカ州の基本資料</p> | | <p>31-32, 55, 63, 71, 77, 83, 93, 103, 109, 118, 127, 133, 145ページ</p> |
|--------------------------|---|--|---|

| | | | |
|---------------------------|--|--|---|
| <p>世界の各州・日本の各地方のテーマ資料</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・地理的分野の諸地域学習で、探究課題に沿った学習をする際に活用できる資料を取り上げ、課題解決的な学習への主体的な取り組みをサポートし、理解を深められます(第2号)。 <p style="text-align: right;">→ p.104 中国・四国地方のテーマ資料</p> | | <p>36-38, 43-44, 47-48, 49-50, 56-58, 64-65, 72-75, 78, 84, 94, 104, 110-112, 119-120, 128-130, 134, 146ページ</p> |
|---------------------------|--|--|---|

キャラクターの吹き出し (資料の読み取り方の提示)

・資料の読み取りのポイントや見方・考え方(考察の視点)を示した中学生や教師のキャラクターの吹き出しを設けることで、資料の理解を促し、考察を深められます(第1号)。

→ p.78 資料①



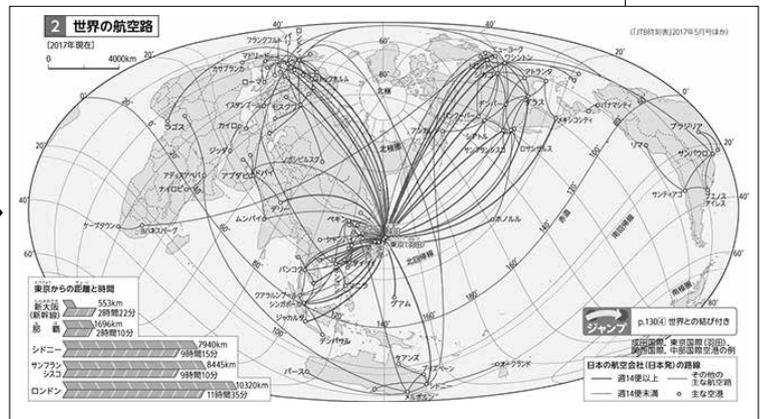
12, 23, 25, 36, 43, 56, 78, 94, 147, 154 ページなど

ジャンプ (関連資料の提示)



・関連する資料の参照ページを示す「ジャンプ」を設け、複数の資料を関連させて見ることを促し、学習に広がりをもたせられます(第2号)。

9, 15, 17, 20, 21, 22, 25, 27, 32, 43, 44, 47, 94, 104, 119, 130, 161 ページなど



↑「ジャンプ」で関連する資料を示した例(p.130 資料⑥とp.161 資料②↑)

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

■ 全ての生徒が使いやすい紙面への配慮 ~特別支援教育への配慮やユニバーサルデザインの取り組み~

紙面の読み取りやすさの向上

- ・ユニバーサルデザインフォント(UDフォント)を使用することで、文字の視認性を向上させました。
- ・振り仮名には読み取りやすいゴシック体を採用することで、読み取りやすさを向上させました。

色覚特性への配慮

- ・グラフや地図などでは、色覚特性がある生徒にも見分けやすい色を使用しました。また、文字に縁取りをしたり、グラフでは線種で見分けがつくようにしたりすることで、情報を読み取りやすくしました。

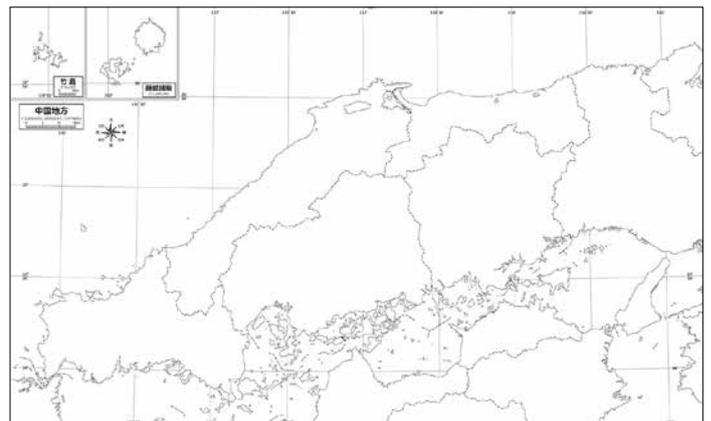
■ 学校教育を取り巻く諸課題への取り組み ~より良い指導や学びをサポートする~

指導しやすさ・学びやすさの確保

- ・さまざまな教科書を持ち歩く生徒の負担に配慮して、ページ数の増加を抑え、軽くて裏写りせず、強度の高い紙を使用することで、過度な重量にならないようにしました。
- ・資料には見開きなどのまとまりで通し番号を付すことで、先生方が授業で指示しやすくなっています。

教育のICT化への取り組み

- ・インターネットを活用した学習が効果的な部分にはDマークを付し、国土地理院のデジタル地図である「地理院地図」を参照したり、一般図の白地図をダウンロードしたりできます。



↑白地図のダウンロード

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表)

| ※受理番号 | 学 校 | 教 科 | 種 目 | 学 年 |
|----------------|----------------|----------|-----|--------|
| 31-40 | 中学校 | 社会 | 地図 | 第1～3学年 |
| ※発行者の 番号・略称 | ※教科書の 記号・番号 | ※教 科 書 名 | | |
| 2 東書 | 地図701 | 新しい社会 地図 | | |

1. 編修上特に意を用いた点や特色

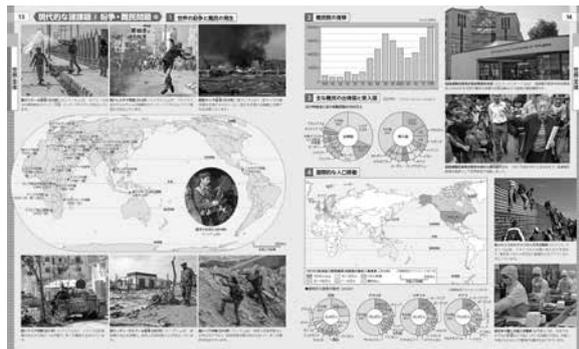
1 ▶ 学習指導要領・現代社会の諸課題への対応

①SDGsなどの現代社会の諸課題の理解を促す

- 巻頭に、国際連合の持続可能な開発目標(SDGs: Sustainable Development Goals)を特集するページを設け、国際社会が抱える様々な課題を理解できます。▶7-8ページ
- 環境問題や資源・エネルギー問題、人口問題、貧困問題、地域紛争や難民問題について扱う特集ページを設け、SDGsの理解を基に、現代社会の諸課題の理解を促し、社会科教科書での学習を深められます。▶9-14ページ



↑ p.7-8 現代社会の課題を解決するためにSDGsを知ろう！

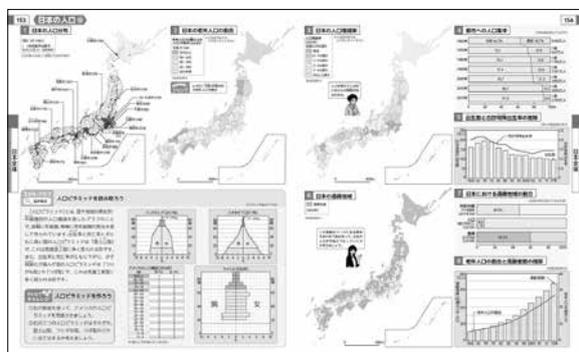


↑ p.13-14 現代的な諸課題③ 紛争・難民問題

- 日本の環境・資源・エネルギーや、人口について扱うページを設け、人口問題のページでは、人口ピラミッドの読み取りや作成を行う「スキル・アップ」のコーナーを設けて技能を身に付けられるようにすることで、地球規模での現代社会の諸課題の理解を基に、我が国や身近な地域の課題を理解し、解決策を構想できます。▶151-156ページ



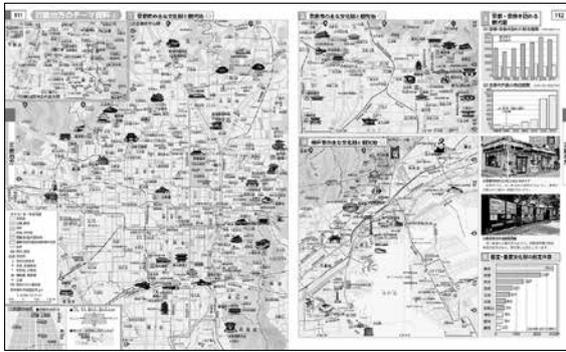
↑ p.151-152 日本の自然環境(災害・環境問題)



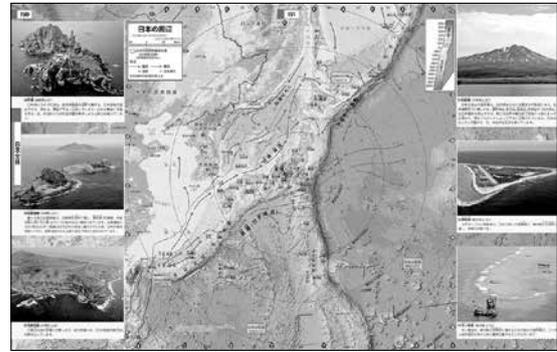
↑ p.153-154 日本の人口

②我が国の伝統と文化の特色を広い視野に立って考え、国土や歴史に対する理解と愛情を深める

- 日本の郷土料理や伝統的工芸品、世界遺産を取り上げた地図や写真を掲載し、日本の伝統や世界に誇れる文化財に触れられるようにするとともに、ご当地キャラクターを取り上げるなど、日本の文化の理解に役立てられます。▶21-22, 110-112, 134, 165ページ
- 巻末の「日本の周辺」の地図では、日本の東西南北端や、近隣諸国と領土をめぐる問題を抱えている島々を写真も交えて示し、併せて日本の排他的経済水域についても示すことで、日本の領域などについて理解を深められます。▶190-191ページ



↑p.111-112 近畿地方のテーマ資料②



↑p.190-191 日本の周辺

③社会科3分野の連携をサポートし、基礎的・基本的な知識・概念や技能の定着を促す

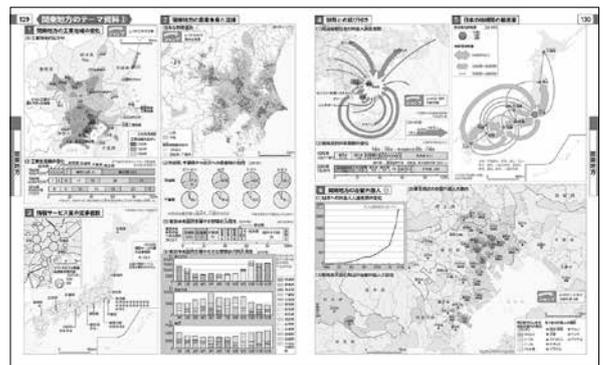
- 地理的分野の世界と日本の諸地域の単元を中心に、探究課題を軸にした課題解決的な学習に活用できる資料を選定して掲載することで、教科書での学習をサポートし、学習内容の理解を促します。▶アジア州：29-48、九州地方：88-96ページなど

地理的分野の諸地域学習での、教科書と地図帳との連携

| 地理的分野の展開 | | 概観・探究課題の設定段階 | 探究課題の追究段階 | 探究課題の解決段階 |
|------------|-------|--------------|-----------|-----------|
| 地図帳で活用する資料 | 一般図 | ○ | ○ | ○ |
| | 基本資料 | ○ | | ○ |
| | テーマ資料 | | ○ | ○ |
| | 統計資料 | | ○ | ○ |



↑p.127 関東地方の基本資料
←p.121-122 関東地方の一般図(100万分の1)



↑p.129-130 関東地方のテーマ資料②

↓p.71 資料④ アメリカ合衆国の領土の拡大

- 歴史的分野や公民的分野の学習で活用できるページや資料を随所に掲載し、歴史・公民マークを付して明示することで、3年間の社会科学習全体で活用できます。

▶ 7-14, 21-22, 25-26, 36, 39-40, 47, 71, 94-96, 110-112, 131-132ページなど



↑p.95-96 歴史の舞台・九州地方

- イスラム圏を一望できる西アジア・環地中海の一般図など、地域的なつながりを重視したさまざまな図取りの一般図を掲載することで、歴史や公民の学習にも活用できるようにしました。▶45-46, 61-62ページなど

- どこにどのような資料があるか分かるように、テーマごとに資料を参照できる「資料さくいん」を設け、教科書での課題解決的な学習で、効果的に資料が活用できます。▶186ページ



↑p.131-132 ピックアップTOKYO

④学習効果が高まる一般図の図取り

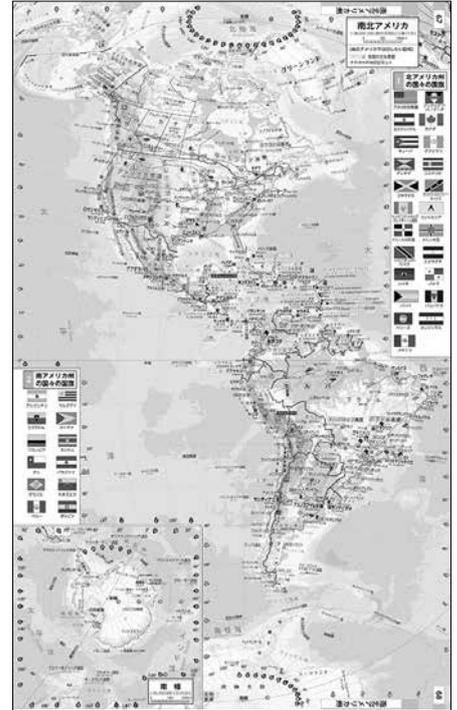
- 世界の一般図は、全ての州をできるだけ大きな縮尺で取り上げ、ヨーロッパ、アメリカ、日本を同縮尺(1600万分の1)で掲載して大きさを比較することで、地理的な感覚を養えます。➡ 29-30, 51-52, 61-62, 67-70, 76, 81-82, 190-191ページ
- ユーラシア・オーストラリア、ヨーロッパ・アフリカ、南北アメリカの大陸を、縦の図取りの4500万分の1の縮尺で統一して掲載し、地球儀の代わりとして、地球全体の陸地を概観できます。➡ 29-30, 61-62, 67-68ページ



↑ p.61-62 ヨーロッパ・アフリカ・大西洋

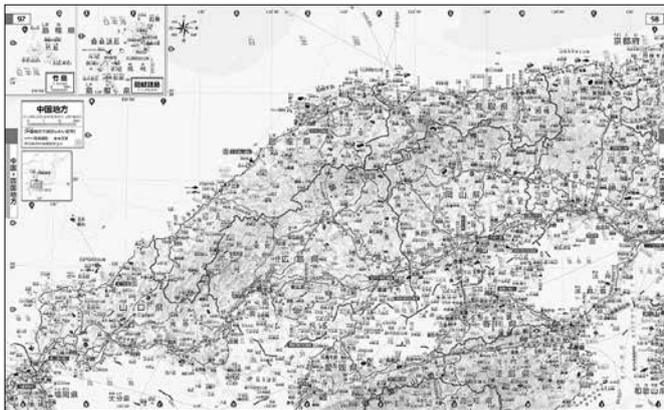


↑ p.29-30 ユーラシア・オーストラリア・北極圏

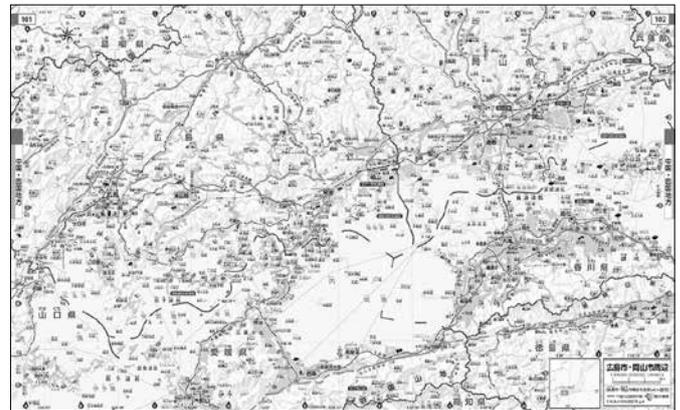


↑ p.67-68 南北アメリカ

- 日本の一般図は、縮尺を100万分の1に統一し、等高線と地形区分で彩色した地図を、中国・四国を分けた8地方区分で掲載することで、地形の特色を的確にとらえられます。➡ 89-90, 97-100, 105-106, 113-114, 121-122, 135-141ページ
- 50万分の1拡大図では、全ての政令指定都市を網羅し、土地利用によって色分けすることで、地域的な特色の理解を深められます。➡ 91-92, 101-102, 107-108, 115-117, 123-124, 137, 142ページ



↑ p.97-98 中国地方の一般図(100万分の1)



↑ p.101-102 広島市・岡山市周辺(50万分の1)

⑤生徒の発達段階や興味・関心への配慮

- 日本との結び付きが強いアジア、ヨーロッパ、北アメリカの各州には、見開きの鳥瞰図を掲載し、海底地形まで表現することで、生徒が地域の自然地形のイメージをとらえられます。➡ 31-32, 49-50, 73-74ページ



↑ p.31-32 アジアの鳥瞰図



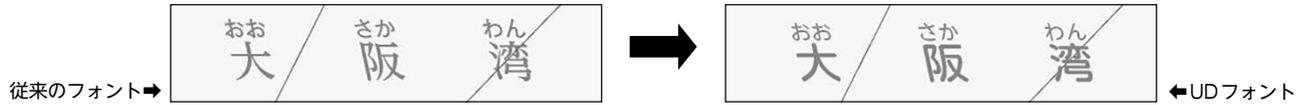
↑ p.73-74 北アメリカの鳥瞰図

- ご当地キャラクターを紹介するページや、オリンピック・パラリンピックの特集ページ、サッカーワールドカップの開催国の地図を掲載したページなど、生徒の関心が高まる身近なテーマの資料を取り上げました。➡ 22, 132, 165ページ

2 特別支援に関わる配慮, 印刷・造本

①特別支援に関わる適切な配慮

- 特別支援教育に配慮し、ユニバーサルデザインフォント(UDフォント)を使用することで、文字の視認性を向上させました。振り仮名には読み取りやすいゴシック体を採用することで、読み取りやすさを向上させました。



- グラフや地図などでは、色覚特性がある生徒にも見分けやすい色を使用しました。また、文字に縁取りをしたり、グラフでは線種で見分けがつくようにしたりすることで、情報を読み取りやすくしました。

②生徒が使いやすい造本面の工夫

- 視覚的効果が高い幅広の判型(AB判)を用い、写真や文字の鮮明さに留意することで、見やすく印象的な紙面構成となっています。また、巻頭ページをはじめ、折込を学習効果が高い箇所に配置しました。
- 製本は糸かがりですぐに使いやすく、造本は堅牢で、長期間の使用にも十分耐えられます。

③用紙等の環境への配慮

- さまざまな教科書を持ち歩く生徒の負担に配慮してページ数の増加を抑え、軽くて裏写りせず、強度の高い紙を使用することで、過度な重量にならないようにしました。また、紙面が光らず書き込みがしやすい用紙を使用しています。
- 印刷用のインキは、環境に配慮した植物油インキを使用しています。

3 内容の程度・分量, 構成・配列

①社会科3分野での課題解決的な学習に効果的な資料をバランスよく掲載

- 社会科の課題解決的な学習を深められるように、地図をはじめ、グラフ・写真などの資料をバランスよく掲載しました。世界のアジア、ヨーロッパ、北アメリカなど、授業で時間をかけて扱われる地域については、より多くの資料を取り上げています。
- 地理的分野の学習の流れに沿って、世界の一般図と資料、日本の一般図と資料、統計と索引の三つのまとまりで構成しました。世界と日本の資料は、全体の資料と各州・地方の資料で構成し、地理的分野だけでなく、歴史的分野や公民的分野の教科書の本文や資料を補完する資料を掲載することで、学習効果が高まります。

②一般図の配列の工夫

- 世界の一般図は、ユーラシア大陸から始まり、東から西の順に配列し、陸地だけでなく、随所に海洋にも着目した地図を掲載することで、地球全体の姿を的確にとらえられます。

➡ 29-30, 33-35, 41-42, 45-46, 51-54, 61-62, 67-70, 76, 79-82ページ

2. 対照表

| 箇所 | 図書の構成・内容 | 学習指導要領の内容 | | | | | |
|-------|----------------------------|-------------------|----------------|----------|--------|----------|---------|
| | | 地理的分野 | | 歴史的分野 | | 公民的分野 | |
| | | 内容 | 内容の取扱い | 内容 | 内容の取扱い | 内容 | 内容の取扱い |
| 1-3 | 世界全図 | A(1) | (3)ア | | | | |
| 4-6 | この地図帳の地図記号・活用方法 | A(1) | (2)イ | | | | |
| 7-8 | 現代社会の課題を解決するために「SDGs」を知ろう! | B(1),(2),C(2),(3) | (2)エ | C(1),(2) | | D(1),(2) | (5)ア(7) |
| 9-14 | 現代的な諸課題 | B(1),(2),C(2),(3) | (2)エ | C(1),(2) | | D(1),(2) | (5)ア(7) |
| 15-16 | 世界の地形 | B(1),(2),C(2) | (4)ア,(5)イ | | | | |
| 17-18 | 世界の気候 | B(1),(2),C(2) | (4)ア,(5)イ | | | | |
| 19-22 | 世界の生活・文化 | B(1),(2),C(2) | (2)ア,(4)ア,(5)イ | C(1),(2) | | D(1) | (5)ア(1) |
| 23-24 | 世界の農林水産業 | B(1),(2),C(2) | (2)ア,(4)ア,(5)イ | | | | |
| 25-26 | 世界の資源・エネルギー | B(1),(2),C(2) | (2)ア,(4)ア,(5)イ | C(1),(2) | | D(1) | |
| 27-28 | 世界の工業と貿易 | B(1),(2),C(2) | (2)ア,(4)ア,(5)イ | C(1),(2) | | | |

| | | | | | | | |
|---------|-----------------------|--------------------|---------------|-----------------------|--------|------|-------------|
| 29-30 | ユーラシア・オーストラリア・北極圏の一般図 | A(1),B(1),(2),C(2) | (2)イ,エ,(4)イ | B(1),(2),(3),C(1),(2) | | D(1) | |
| 31-32 | アジア州の基本資料 | B(1),(2),C(2) | (2)イ,エ,(4)イ | B(1),(2),(3),C(1),(2) | | D(1) | |
| 33-34 | 東アジアの一般図 | A(1),B(1),(2),C(2) | (2)イ,エ,(4)イ | B(1),(2),(3),C(1),(2) | | D(1) | (5)ア(7) |
| 35 | 朝鮮半島の一般図 | A(1),B(1),(2),C(2) | (2)イ,エ,(4)イ | B(1),(2),(3),C(1),(2) | | D(1) | (5)ア(7) |
| 36-38 | 東アジアのテーマ資料 | B(1),(2),C(2) | (2)イ,エ,(4)ア,イ | B(1),C(2) | | D(1) | (5)ア(1) |
| 39-40 | 日本と世界との関係(古代~近世) | C(2),(3) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | B(1),(2),(3) | (1)オ | | (5)ア(1) |
| 41-42 | 東南アジア・南アジアの一般図 | A(1),B(1),(2),C(2) | (2)イ,エ,(4)イ | B(1),(2),(3),C(1),(2) | | D(1) | (5)ア(7) |
| 43-44 | 東南アジア・南アジアのテーマ資料 | B(1),(2),C(2) | (2)イ,エ,(4)ア,イ | B(1),C(2) | | D(1) | |
| 45-46 | 西アジア・環地中海の一般図 | A(1),B(1),(2),C(2) | (2)イ,エ,(4)イ | B(1),(2),(3),C(1),(2) | | D(1) | (5)ア(7) |
| 47-48 | 西アジア・中央アジアのテーマ資料 | B(1),(2),C(2) | (2)イ,エ,(4)ア,イ | B(1),C(2) | | D(1) | (5)ア(1) |
| 49-50 | ヨーロッパ州のテーマ資料 | B(1),(2),C(2) | (2)イ,エ,(4)ア,イ | B(3),C(1),(2) | | D(1) | (5)ア(1) |
| 51-52 | ヨーロッパの一般図 | A(1),B(1),(2),C(2) | (2)イ,エ,(4)イ | B(1),(2),(3),C(1),(2) | | D(1) | (5)ア(7) |
| 53-54 | ヨーロッパ中央の一般図 | A(1),B(1),(2),C(2) | (2)イ,エ,(4)イ | B(1),(2),(3),C(1),(2) | | D(1) | |
| 55-58 | ヨーロッパ州の基本・テーマ資料 | B(1),(2),C(2) | (2)イ,エ,(4)ア,イ | C(2) | | D(1) | (5)ア(1) |
| 59-60 | ロシア連邦の一般図 | A(1),B(1),(2),C(2) | (2)イ,エ,(4)イ | B(1),(2),(3),C(1),(2) | | D(1) | (5)ア(7) |
| 61-62 | ヨーロッパ・アフリカ・大西洋の一般図 | A(1),B(1),(2),C(2) | (2)イ,エ,(4)イ | B(1),(2),(3),C(1),(2) | | D(1) | (5)ア(7) |
| 63-65 | アフリカ州の基本・テーマ資料 | B(1),(2),C(2) | (2)イ,エ,(4)ア,イ | B(3),C(1),(2) | | D(1) | |
| 66 | 大西洋の交流とアメリカ大陸の文明 | B(1),(2),C(2) | (2)イ,エ,(4)ア,イ | B(3),C(1),(2) | (1)オ | D(1) | (5)ア(1) |
| 67-68 | 南北アメリカ・南極の一般図 | A(1),B(1),(2),C(2) | (2)イ,エ,(4)イ | B(1),(2),(3),C(1),(2) | | D(1) | (5)ア(7),(1) |
| 69-70 | アメリカ合衆国の一般図 | A(1),B(1),(2),C(2) | (2)イ,エ,(4)イ | B(1),(2),(3),C(1),(2) | | D(1) | |
| 71-75 | 北アメリカ州の基本・テーマ資料 | B(1),(2),C(2) | (2)イ,エ,(4)ア,イ | C(1),(2) | | D(1) | (5)ア(1) |
| 76 | 南アメリカの一般図 | A(1),B(1),(2),C(2) | (2)イ,エ,(4)イ | B(1),(2),(3),C(1),(2) | | D(1) | |
| 77-78 | 南アメリカ州の基本・テーマ資料 | B(1),(2),C(2) | (2)イ,エ,(4)ア,イ | C(1),(2) | | D(1) | (5)ア(1) |
| 79-80 | 環太平洋・環インド洋の一般図 | A(1),B(1),(2),C(2) | (2)イ,エ,(4)イ | B(1),(2),(3),C(1),(2) | | D(1) | (5)ア(7) |
| 81-82 | オーストラリア・ニュージーランドの一般図 | A(1),B(1),(2),C(2) | (2)イ,エ,(4)イ | B(1),(2),(3),C(1),(2) | | D(1) | |
| 83-84 | オセアニア州の基本・テーマ資料 | B(1),(2),C(2) | (2)イ,エ,(4)ア,イ | C(2) | | D(1) | (5)ア(1) |
| 85-87 | 日本列島の一般図 | A(1) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | B(1),(2),(3),C(1),(2) | | | |
| 88-92 | 九州地方の一般図 | A(1),C(2),(3) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | B(1),(2),(3),C(1),(2) | | | |
| 93-94 | 九州地方の基本・テーマ資料 | C(1),(2),(3),(4) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | C(1),(2) | (1)ク | D(1) | (5)ア(1) |
| 95-96 | 歴史の舞台・九州地方 | C(1),(2),(3),(4) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | B(1),(2),(3),C(1) | (1)オ | | |
| 97-102 | 中国・四国地方の一般図 | A(1),C(2),(3) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | B(1),(2),(3),C(1),(2) | | | |
| 103-104 | 中国・四国地方の基本・テーマ資料 | C(1),(2),(3),(4) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | C(1),(2) | (1)ク | D(1) | (5)ア(1) |
| 105-108 | 近畿地方の一般図 | A(1),C(2),(3) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | B(1),(2),(3),C(1),(2) | | | |
| 109-112 | 近畿地方の基本・テーマ資料 | C(1),(2),(3),(4) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | B(3),C(1),(2) | (1)エ,ク | D(1) | (5)ア(1) |
| 113-117 | 中部地方の一般図 | A(1),C(2),(3) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | B(1),(2),(3),C(1),(2) | | | |
| 118-120 | 中部地方の基本・テーマ資料 | C(1),(2),(3),(4) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | C(1),(2) | (1)ク | | |
| 121-126 | 関東地方の一般図 | A(1),C(2),(3) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | B(1),(2),(3),C(1),(2) | | | |
| 127-130 | 関東地方の基本・テーマ資料 | C(1),(2),(3),(4) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | C(2) | (1)ク | | |
| 131-132 | ピックアップTOKYO | C(1),(2),(3),(4) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | C(2) | (1)エ,ク | C(2) | (5)ア(1) |
| 133-134 | 東北地方の基本・テーマ資料 | C(1),(2),(3),(4) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | C(2) | (1)エ,ク | D(1) | (5)ア(1) |
| 135-137 | 東北地方の一般図 | A(1),C(2),(3) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | B(1),(2),(3),C(1),(2) | | | |
| 138-144 | 北海道地方の一般図 | A(1),C(2),(3) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | B(1),(2),(3),C(1),(2) | | | |
| 145-146 | 北海道地方の基本・テーマ資料 | C(1),(2),(3),(4) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | C(1),(2) | (1)エ,ク | D(1) | (5)ア(1) |
| 147-152 | 日本の自然環境 | C(1),(2),(3),(4) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | C(2) | | | |
| 153-154 | 日本の人口 | C(1),(2),(3),(4) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | C(2) | | A(1) | |
| 155-156 | 日本の資源・エネルギー | C(1),(2),(3),(4) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | C(2) | | D(1) | |
| 157-158 | 日本の農林水産業 | C(1),(2),(3),(4) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | C(2) | | | |
| 159-160 | 日本の工業 | C(1),(2),(3),(4) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | C(2) | | | |
| 161-162 | 世界と日本の交通・通信網 | C(1),(2),(3),(4) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | C(2) | (1)オ | A(1) | |
| 163-164 | 世界と日本との結び付き | C(1),(2),(3),(4) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | C(2) | | A(1) | |
| 165 | 日本の生活・文化 | C(1),(2),(3),(4) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | C(2) | (1)エ,ク | A(1) | (2)ア(1) |
| 166-175 | 統計 | A,B,C | | | | | |
| 188 | 都道府県の産品と名所・お国自慢など | C(1),(2),(3),(4) | (2)エ,(5)ア,エ | A(2) | (1)エ,ク | A(1) | (2)ア(1) |
| 189 | 地形図の比較 | C(1),(4) | (2)エ,(5)ア,エ | A(2) | | | |
| 190-191 | 日本の周辺 | A(1),C(2),(3) | (2)イ,エ,(5)イ,ウ | C(1),(2) | | D(1) | (5)ア(7) |
| 192 | 都道府県の区分・旧国名 | C(1),(2),(3),(4) | (2)エ,(5)ア,エ | B(1),(2),(3),C(1),(2) | (1)エ,ク | A(1) | (2)ア(1) |